



# BT-A7 USERS MANUAL



## Stereo Headset

ブルートゥース ステレオヘッドセット



### 安全にお使い頂くために

ご使用前に下記の内容をよくお読み頂き、正しくご使用下さい。ここに示した注意事項はお使いになる方や、他の方への危害・財産への損害を未然に防止するための内容を記載していますので、必ずお守り下さい。

#### 禁止

この表示は、取扱いを誤った場合、「死亡または、重傷を負う可能性が想定される」内容です。



●万一、煙が出ている、変なにおいや音があるなどの異常状態のまま使用すると、火災、感電などの原因となります。必ず機器本体の電源スイッチを切り使用を中止して下さい。



●雷がなりましたら、接続用ケーブルにはふれないで下さい。感電の原因となります。



●分解、改造をしないで下さい。感電、火災、故障の原因となります。



●この機器を付属の充電器以外の電源で使用した場合、火災、故障の原因となります。



●濡れた手で本製品に触れないで下さい。故障・感電の原因となります。

#### 注意

この表示は、取扱いを誤った場合、「傷害を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。



●車で行中の携帯電話のご使用は危険ですので、車を安全な場所に停めてご利用下さい。交通法規に従い安全運転を心掛けて下さい。



●ヘッドセットは、適度な音量でご使用下さい。突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがありますので、ご注意ください。



●アダプターやヘッドセットの充電、操作などを行う場合は、必ずコネクター部分を持ち、抜き差しを行って下さい。ケーブル部分を引っ張ると破損や故障の原因となります。



●本製品は電波を使用しておりますので、混信を受ける場合があります。



●極端に暑い場所や寒い場所では、充電電池の性能が発揮されず使用可能時間の低下や使用ができなくなる原因となります。

●表記の待受・通話時間等は静止状態の最大利用可能時間です。待受・通話時間等は電池の充電状態・気温・使用環境や機器の利用頻度により大きく変動します。発信・スイッチ操作等の利用頻度が多い場合、使用できる時間は半分以下になる事があります。

### 目次

#### ●セットアップ

動作環境／パッケージ内容の確認	1
各部の名称	2
1. イヤーフックのセッティング	3
2. 充電	4
3. ペアリング	5
4. 通話	6
5. 音楽を聴く	7
6. 使わないときは	8

#### ●基本操作一覧表

●基本操作一覧表	9
●トラブルシューティング	10/11/12

# セットアップ

## ●動作環境

Bluetooth対応携帯電話

※携帯電話がBluetoothプロファイルHFPまたはHSPに対応している必要があります。

※すべてのBluetooth対応携帯電話での完全な動作を保証するものではありません。

## ●パッケージ内容の確認

・下記の内容が各1つずつ梱包されております。



Bluetoothヘッドセット



イヤホン



充電用USBコード



イヤーピース (Lサイズ)

本製品に装着済みのイヤーピースがフィットしない場合、本スベアピースをご使用ください。



マニュアル(本書)



簡単セットアップマニュアル

## ●本マニュアルにおける用語について

・ペアリング.....BT-A7と携帯電話を、お互いに使用できる状態に認識をさせること。

・接続.....ペアリングが完了したBT-A7と携帯電話が、通話など利用可能な状態であること。

## 1.イヤーフックをセッティングしてください。

ヘッドセットは右耳用にセッティングされています。(図1)左耳でご使用になりたい場合は、イヤーフックを一度本体から引き抜き(図2)、向きを逆転させ取り付けます(図3)。お使いになる耳用にセットしたら、イヤーフックを耳の端から滑らせる用に装着します(図4)。

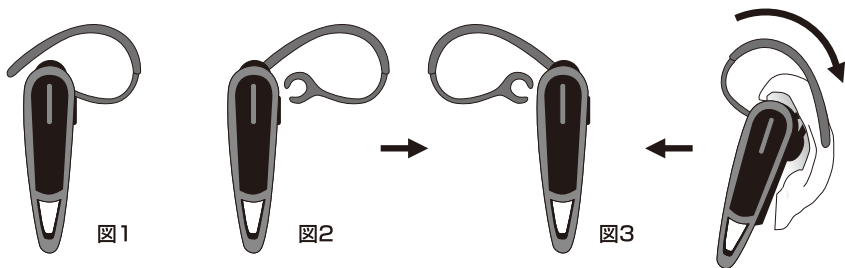


図1

図2

図3

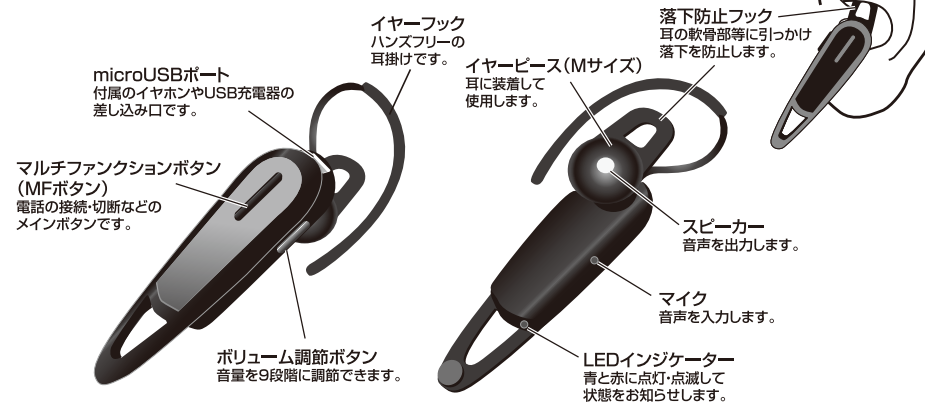
## 【注意】

ヘッドセットのイヤーフックは雑に扱うと破損する恐れがあります。調整する際には、丁寧に扱って下さい。

# セットアップ

## ●各部の名称

BT-A7の各部の名称について説明致します。



## 2.充電をしてください

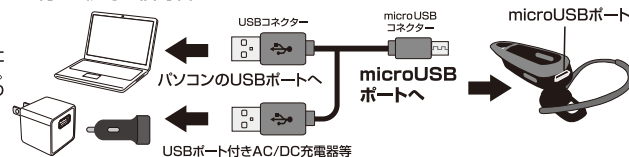
### ●充電方法 ご使用頂く前に必ず充電を行って下さい。

・付属のUSB充電ケーブルのmicroUSBコネクタを本製品のmicroUSBポートへ挿して下さい。USBコネクタをパソコンのUSBポート、USBポート付きAC/DC充電器等に接続します。充電が開始されると赤色インジケーターが点灯します。充電が完了しますと青色インジケーターの点灯が変わります。

・電池残量が残りわずかになりますと、約30秒毎に信号音になります。

### ●USB充電器の使用について

USB充電器からヘッドセットを取り外す際には、必ずコネクタ部分を持ち抜いて下さい。無理にコードを引っ張ると破損の原因になります。



### ●充電時のご注意

- ・ご使用頂く前に必ず充電を行って下さい。(ヘッドセットの一部には磁力があります。クレジットカードや磁気を有している製品は本製品から離して保管して下さい)
- ・必ず付属の充電用USB充電器を使用して充電を行って下さい。他のものを使用すると故障の原因になります。
- ・家庭用コンセントや車のシガーライターで充電を行いたい場合は、弊社製品「AKJ-CX」「DKJP24-T」をご利用下さい(P16参照)その他のもので充電を行い、何らかの不具合が発生した場合は保証対象外となります。
- ・長時間ご使用にならなかった場合や、ヘッドセットの電池残量が全く無い状態で充電を行うと、LEDが点灯しないことがあります。その際は、しばらくその状態にて充電して下さい。

### ●内蔵電池について

本製品は、充電可能な電池を内蔵しております。内蔵電池は約500回の充電が可能です。充電の際には、必ず付属の充電器をご使用下さい。【内蔵電池は消耗品です。ご利用の状況によっては充電可能な回数が少なくなる場合があります。】

### 【内蔵電池についての警告・ご注意】

- ・付属の専用USB充電器以外の充電器を使用した場合には、保証対象外になります。また、危険ですのでおやめ下さい。付属以外の充電器のご利用により、万が一不具合等が発生しても、弊社は責任を負いかねます。
- ・ヘッドセット内部の充電電池は取り外しできません。絶対に、分解・改造しないで下さい。
- ・充電が完了した本体を、充電器に接続したまま放置すると、内蔵電池の性能を低下させる恐れがあります。
- ・ヘッドセットを長期間ご使用にならないと、内蔵電池が完全に放電し、ご利用頂けなくなる場合がございます。長期間ご使用にならない場合は、約3ヶ月ごとに充電を行って下さい。

## 3.ペアリングをしてください

**スマホ、ケータイとのペアリング手順** ※本製品の電源が必ず入っていない状態から以下の設定を始めます。  
※ペアリング設定をしないと、本製品を使用する事ができません。

### 1.ヘッドセットをペアリング状態にする

マルチファンクション・ボタン(MFボタン)をLEDインジケータが赤・青色の交互点滅になるまで指を離さず押し続けて下さい。イヤホン部からは「パワーオン」、「ペアリング」と音声流れます。

### 2.スマホ、ケータイとペアリングをする

- 1.お手持ちの携帯電話のBluetooth機能を有効、またはONにして下さい。
- 2.携帯電話を操作し、新規機器登録等で本製品を検出(サーチ)します。
- 3.本製品が検出(サーチ)されると、携帯電話画面のBluetooth機器の中に「BT-A7」が表示されますので、選択します。
- 4.ペアリングが成功すると、BT-A7のLEDインジケータが青色LEDの点滅になります。  
※機種によっては接続サービスの選択が必要となる場合があります。その場合には「ハンズフリー」、「HFP」のいずれかを選択して下さい。
- 5.これでペアリング設定は終了です。以降使用可能となります。

■複数の携帯電話でのご使用について 本製品は2台同時待ち受け(マルチポイント)が可能です。  
操作方法については、別紙の使い方と、設定方法をご覧ください。

※携帯電話の機種により表示される語句が異なる場合があります。(例)Bluetoothパスワード、認証コード等

※携帯電話の機種によっては上記の手順とは異なる場合があります。詳しくは携帯電話の取扱説明書をご参照下さい。

※電源が入っていたら、一度MFボタンを押し続けて(LEDインジケータが赤色点滅→消灯)電源を切ります。

※LEDインジケータが赤・青色の交互点滅にならなければ、電源を切り再度電源を入れ直して下さい。

※LEDインジケータが赤・青色の交互点滅状態がペアリング待機状態です。

※手順1.2は携帯電話の取扱説明書をご覧の上、行って下さい。

※機種によっては携帯電話の画面上でパスワード(認識コード)が要求されますので、数字の0を4回(0000)入力して下さい。

※本製品のLEDインジケータが赤・青色の交互点滅しているのに使用できない場合は、携帯電話のBluetooth機能がOFFや無効になっている可能性があります。そのため、Bluetooth機能をONまたは有効にして下さい。

※ドコモのPシリーズは「ヘッドセット」を選択すると、リダイヤル機能が使用できません。リダイヤル機能を使用する場合は、「ハンズフリー」を選択して下さい。

## 4.通話

### ●電話をかける

携帯電話本体を操作して電話をかけて下さい。

※BT-A7を操作して、相手に直接電話をかけることは出来ません。お手持ちの携帯電話のマニュアルに従って、携帯電話本体で切替操作を行うか、携帯電話内の設定で、常にハンズフリー通話に設定して下さい。  
※ご利用の機種、仕様または設定によっては音声を手動でヘッドセットに切り替える必要があります。

### ●直前に発信した番号へのリダイヤル

直前に発信した番号にリダイヤルしたい場合には、ヘッドセットのMFボタンを2度連続で押すと発信されます。  
※こちらの機能は携帯電話の機種に依存するものです。すべての携帯電話で必ず使用できる機能ではありませんのでご了承下さい。

### ●電話に出る

MFボタンを押すと、ヘッドセットで通話ができます。(着信があると、本製品のイヤホンから相手先の番号をお知らせするアナウンスが流れます。)

### ●受話音量を調節する(8段階調節機能)

ボリューム調整ボタンを押す度に音量レベルが変化し、最大音量になりますと「ピー」と音が変わり、さらに一度押すと最小になります。お好みの音量になるまでボタンを押し、調節して下さい。

### ●電話を切る

MFボタンを押すか、ご使用の携帯電話の通話終了ボタンを押して下さい。

## 5.音楽を聴く

### ●音楽を再生する

携帯電話を操作し、ミュージックプレイヤーを起動させて下さい。その後、本製品での操作が可能となります。(携帯電話の機種によってはBluetooth出力に切替える等の操作が必要です。)

※ミュージックプレイヤーは携帯電話にプリインストールされているアプリをご使用下さい。その他ダウンロード等したアプリですとリモコン機能が正常に利用できない場合があります。

再生/一時停止	MFボタンを1回押す	音量調整	ボリューム調節ボタンをお好みの音量になるまで押し調節して下さい。
---------	------------	------	----------------------------------

※本製品にはスキップ・バックスキップ(早送り、頭出し)機能はついておりません。携帯電話本体で操作して下さい。

※本機で音楽再生中に電話がかかってきた場合、そのまま通話する事もできますが、ステレオイヤホンを外して(片耳のみの状態で)通話して頂く事をお勧め致します。

※ステレオイヤホンを接続した状態で音楽を再生していない場合、わずかではありますが信号音が入る場合があります。これは電波を使用している特性上発生するものであり、本機の不良または故障ではありません。

※auの電話機をご利用の場合は、接続サービスを「ワイヤレス」に切り替える必要があります。(尚、auでは「ワイヤレス」で接続中にリダイヤルが使用できない機種があります。)

☆音楽を聴く際には本体を左耳へ、イヤホンを右耳(R)に装着して下さい。

ご注意:音楽を聴く際には、本体にイヤホンフックを使用している本体側は耳穴との距離の関係で音量が低く聞こえる場合があります。出来る限りイヤホンを耳の奥に押し込むか、イヤホンフックを外してご使用下さい。

### ●ワンセグを楽しむ

携帯電話を操作し、ワンセグ機能を作動させて下さい。その後、本製品での操作が可能となります。(※一部機種では作動しないものもあります。)

音量調整	ボリューム調節ボタンをお好みの音量になるまで押し調節して下さい。
------	----------------------------------

※本製品にはチャンネルを変える機能はついておりません。携帯電話本体で操作して下さい。

## 6.使わないときは

### ●電源を切る

MFボタンを長押しし、赤色LEDがいたら指を離し押すのを止めて下さい。

### ◆自動オフ機能

携帯電話と本製品が10分間信号のやり取りがないと、自動で本製品の電源が切れます。

例1.携帯電話と本製品が10m以上離れて10分間経過時。

例2.携帯電話と本製品の接続が切れた状態で10分間経過時。

※本製品を使っている通話が10分間なくても、10m以内でBluetooth信号のやりとりができる場合は、電源はOFFになりません。

### ●ヘッドセットのBluetooth対応携帯電話からの切断

携帯電話やヘッドセットを他のBluetooth対応機器に接続したい場合、ヘッドセットの電源をOFFにするか携帯電話のBluetooth機能をOFFにして下さい。※その際に登録したヘッドセットのデータを削除する必要はありません。

### ●ヘッドセットの再接続

ヘッドセットと携帯電話の状態(ペアリング済)	再接続の方法
ヘッドセットの電源はOFFで、携帯電話のBluetooth機能がONになっている場合。	ヘッドセットの電源をON(MFボタンを約2秒長押し)にして下さい。自動的に再接続されます。
ヘッドセットの電源はONで、携帯電話の電源がOFFになっている場合。	携帯電話のBluetooth機能から接続すれば再接続します。
ヘッドセットの電源はONで、携帯電話のBluetooth機能はOFFになっている場合。	携帯電話のBluetooth機能をONにして、ヘッドセットのMFボタンを押すと、再接続されます。
携帯電話とヘッドセットの電源が入っているのに接続できない場合。	

## 基本操作一覧表

操作内容	操作方法	ヘッドセットの反応
電源ON	MFボタン長押し(約2秒以上)	未接続時 ヘッドセットのスピーカーから「Power on」の音声流れ、青LEDインジケータが2回点滅した後、約3秒間隔で点滅
		接続時 ヘッドセットのスピーカーから「Your Headset is conneted」の音声流れ、青LEDインジケータが2回点滅した後、約8秒間隔で点滅
電源OFF	MFボタン長押し(約2秒以上)	ヘッドセットのスピーカーから「Power off」の音声流れ、赤LEDインジケータが3回点滅後、消灯し電源が切れます。
ペアリングモード	MFボタン長押し(約4秒以上)	ヘッドセットのスピーカーから「Pairing」の音声流れ、LEDインジケータが赤・青色の交互点滅
電話に出る	MFボタンを1回押す	ヘッドセットのスピーカーから相手先の電話番号のアナウンス流れ、通話中は青LEDインジケータが点滅
通話を終了	MFボタンを1回押す	ヘッドセットのスピーカーから音が鳴り、電話が切れます。
直前かけた番号へのリダイヤル発信	MFボタンを2回押す	ヘッドセットのスピーカーから音が鳴り、リダイヤルされます。
音楽再生/一時停止	MFボタンを1回押す	音楽が再生されます。/音楽が停止します
ボリューム調整	ボリューム調節ボタンを押す	お好みの音量になるまで押し、調節して下さい。

## トラブルシューティング

ヘッドセットのご使用に際しての問題について以下の点をご参照下さい。

### ■ペアリングができない。

- 本製品のLEDインジケータが赤・青色交互に点滅し、ペアリング待機状態になっていますか?
- ヘッドセットを充電し、ペアリングを確実に実行して携帯電話に接続して下さい。
- 携帯電話のBluetooth機能を確実にONに設定して下さい。
- 他のBluetooth機能搭載の機器がある場合、ヘッドセットが携帯電話から約10m(約30フィート)以上離れていないか、また、壁や影響を受けそうな電子機器がないか確認して下さい。
- お使いの携帯電話はBluetooth対応機種ですか?携帯電話の取扱説明書をご覧頂くか、ご利用の携帯電話会社にお問い合わせ頂き、確かめ下さい。
- 他のBluetooth機器が近くにありませんか?(ゲーム機・パソコンなど)近くにそれらのものがある場合は、他のBluetooth機器の電源を切ってから、再度お試しください。
- BT-A7の電池残量は充分ですか?
- ペアリングの対象は携帯電話ですか?BT-A7は携帯電話での通話・音楽試聴専用のイヤホンマイクです。パソコンやゲーム機でのご使用は想定しておりません。したがって、サポート対象外となります。
- 長時間ヘッドセットを使用せずに充電をしないと、内蔵電池が使用不能になる場合がありますので、ご注意ください。
- ヘッドセットと携帯電話の有効距離は約10mです(周囲環境により異なります)有効距離以上に離れた場合は、接続が切断されますが、10分以内に有効距離内に戻れば、自動的に携帯電話に再接続されます。

### ■BT-A7使用者の音が、通話している相手に聞こえない。

- マイクは単一指向性のため、向きを口元に合わせ、少し大きめの声で会話して下さい。
- 通話している相手の携帯電話の受話量を上げて下さい。
- 電波を利用しているため、電波の状況によっては音声が影響が出ることもあります。

### ■受話音量が小さい(相手の声が小さい)

- 本製品のボリュームを上げて下さい。(P.6を参照)
- 携帯電話を操作し受話音量を大きくして下さい。尚、本製品を使用中は携帯電話本体で受話音量を操作できない機種もあります。(携帯電話本体の操作については携帯電話の取扱説明書をご覧ください。)

## トラブルシューティング

### ■音楽を聴くことができない

→携帯電話はBluetoothプロファイルA2DPに対応していますか?対応していない場合は、携帯電話に音楽再生機能がなくても本製品で音楽を聴く事はできません。携帯電話対応Bluetoothプロファイルについては携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

### ■リモコン操作ができない・動作が説明書と異なる

→携帯電話はBluetoothプロファイルAVRCPに対応していますか?対応していない場合は本製品でリモコン操作をすることができません。携帯電話の対応Bluetoothプロファイルについては、携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

→本製品はBluetooth標準規格に沿って製造されておりますが、全ての機器との完全な動作をお約束するものではありません。そのためリモコン操作ができなかったり、動作が説明書と異なる場合があります。

### ■ワンセグの音声を聞く事ができない。

→携帯電話はBluetoothプロファイルA2DPIに対応していますか?対応していない場合は、携帯電話にワンセグ機能がなくても本製品で音声を聞く事ができません。携帯電話の対応Bluetoothプロファイルについては携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

→本製品はBluetooth標準規格に沿って製造されておりますが、全ての機器との完全な動作をお約束するものではありません。そのためリモコン操作ができなかったり、動作が説明書と異なる場合があります。

## トラブルシューティング

### ■ヘッドセットのスピーカーから着信音が聞こえない。

→携帯電話の機種によっては、携帯電話本体での設定が必要なものもあります。

### ■これまで使えていたのに、使えなくなりました。(一部の機能が使えなくなった場合も含む)

- BT-A7の電池残量は大丈夫ですか?
- 携帯電話との接続有効範囲内(約10m以内)でBT-A7の電源を入れなおして下さい。
- 携帯電話からの接続を再度行って下さい。
- 再度ペアリングをやり直して下さい。

### ■使用中にBT-A7からノイズが発生したり、音声が乱れが入ります。

- 電波を使用しているため、ご利用の環境によってはノイズが入ったり音声が乱れる場合があります。(本製品にはノイズキャンセリング機能は搭載しておりません。)
- お近くで無線LANや電子レンジを使用していませんか?これらの機器等は、電波の干渉が発生する場合があります。これらの電源を切る、もしくは別の場所にてご利用下さい。

### ■パソコンからのみの充電でしょうか?

→家庭用コンセントや車のシガーライターで充電を行いたい場合は、弊社製品「AKJ-CX」「DKJ-P-24T」等をご利用下さい(P.16参照)。その他のもので充電を行い、何らかの不具合が発生した場合は保証対象外となります。

### ■Skypeで使用できない

→本製品はSkype-Lineなどのインターネット通話には対応しておりません。サポート対象外となりますので、ご了承下さい。

# 仕様

## ●製品仕様一覧

通信方式 Bluetooth V4.1  
対応プロファイル HSP/HFP/A2DP/AVRCP  
最大連続通話時間：約5時間  
最大待受け時間：約160時間  
充電時間：約2時間  
通信可能距離：約10m以内  
本体サイズ：H60.5mm x W17mm x D25mm(イヤークラス含む)  
重量：約7.9g

充電コネクタ形状：microUSB Bタイプ  
バッテリー容量：70mAh  
動作温度：-10~+45℃  
使用周波数：2.4GHz-2.4835GHz

13 全てのBluetooth機能搭載機器は、Bluetooth SIGが定めている方法でBluetooth標準規格に適合していることを確認しており、承認を取得しています。ただし、接続する機器の特性や仕様によっては、操作方法が異なったり、接続してもデータのやりとりができない場合があります。

## ●本マニュアルについてのご注意

本製品はBluetooth無線技術を用いてBluetooth対応のほとんどの携帯電話でご使用になれます。本製品を正しくお使い頂き、その機能を十分活かして頂くために、この本マニュアルと携帯電話の説明書をよくお読みの上、正しくお使い下さい。そのあと本マニュアルを大切に保管し、必要なお読み下さい。

- ・本書の著作権は、株式会社エアーージェイが所有しています。
- ・本書の内容の一部または全てを無断で複製転載する事は禁止されております。
- ・本書の内容につきまして、製品仕様や各種情報を予告なしに変更する場合があります。
- ・本書の内容について万全を期しておりますが、万一ご不明な点がございましたら弊社サポートセンターまたは販売店へご連絡下さい。
- ・本書により運用した結果の影響については、前項に関わらず責任を負いかねますので、ご了承下さい。

販売元 株式会社エアーージェイ 〒186-0003 東京都国立市富士見台2-24-8エアーージェイビル

## ■商品に関するお問い合わせ■

☎0120-550-304

(月曜～金曜日、9:00～18:00/祝祭日を除く)

# 便利なマルチポイント(2台同時待受)の使い方と設定方法

## ■特徴(使用方法参考例)

- iPhoneとドコモケータイなど2台持ちのユーザーに最適です!
- iPhoneとケータイ端末など2台どちらも待受通話が可能で、先にかかってきた端末と通話(会話)が楽しめます。



## マルチポイント(2台同時待受)設定方法

### ■2台同時にBluetoothを使用する場合

- 1.まず1台目の携帯電話のペアリングを行います。(それぞれの設定方法はユーザーズマニュアルのP.5ペアリングの手順をご参照下さい)
- 2.1台目のペアリングに成功した後、携帯電話のBluetoothをOFFにし、本製品の電源をOFFにして下さい。
- 3.次に2台目の携帯電話のペアリングを行います。
- 4.2台目の携帯電話がペアリングに成功した後、一度ヘッドセットの電源を切ります。
- 5.2台の携帯電話のBluetoothをONにし、ヘッドセットの電源を入れると2台の携帯電話に同時に接続します。  
※上記の操作は携帯電話のBluetooth機能の互換性により異なる場合があります。

### ■ヘッドセットのBluetooth対応携帯電話からの切断

ペアリングしたヘッドセットを携帯電話から切断したい場合、ヘッドセットの電源をOFFにするか携帯電話のBluetooth機能をOFFにして下さい。

### ■ヘッドセットが携帯電話に接続できない時

- ヘッドセットを充電し、再度ペアリングを確実に実行して携帯電話に接続して下さい。
- 携帯電話のBluetooth機能を確実にONに設定して下さい。
- 他のBluetooth機能搭載の機器がある場合、ヘッドセットが携帯電話から約10m(約30フィート)以上離れていないか、また、壁や影響を受けそうな電子機器がないか確認して下さい。